

# 報 告 書 抄 録

ふりがな	なまづじょういせき							
書 名	生津城遺跡							
シリーズ名	県道伊香立浜大津線補助道路整備事業に伴う発掘調査報告書							
編 著 者 名	小林 裕季							
編 集 機 関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課			公益財団法人滋賀県文化財保護協会				
所 在 地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号			滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2				
発 行 年 月	平成30年（2018年）3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
なまづじょういせき 生津城遺跡	しがけん おおつし 滋賀県大津市  いかだちなまづちよう 伊香立生津町	252018	201- 004	35° 08' 34"	135° 52' 11"	20160719 ～ 20161213	1,500㎡	県道伊香立浜大津線 補助道路整備事業
所収遺跡名	種 別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
生津城遺跡	城館跡	室町時代後期		曲輪 礎石建物 櫓台 区画溝 土塁 堀切 溝 土坑 小穴		土師器 陶器 磁器 瓦 鉄釘 壁土		
要 約	<p>在地土豪の林氏の居城と推測される16世紀半ば～後葉頃の城館に関わる遺構・遺物を検出した。遺構では、土塁や堀切といった防御施設とともに、曲輪内からは蔵と推測される礎石建物や区画溝、石垣を伴う櫓台、溝、土坑などを検出した。遺物では、土師器皿や信楽焼播鉢、輸入磁器などのほか、鉄釘や被熱した壁土などが出土した。</p> <p>櫓台に用いられた石垣の構築技術は高い技術力を示しており、寺社による技術導入が想定される。また、土壁造りの礎石建物が導入されており、これらは築城技術の先進的な事例と評価される。本格的な城郭施設を、在地土豪の小規模城郭においても備えていたことが注目される。</p>							